

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◆ 3月2日(土) 愛知山岳マラソン2019 (猿投山) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

迎春

安全登山サテライトセミナー
 (11月3、4日・名古屋工業大学)



新しい年を迎えて

みんなで関わり合おう！

会長 安藤 武典

明けましておめでとうございます。今年は平成最後の年となります。元号の区切りで自分の人生を振り返り、次の元号をいかに生きるべきか、ほんやり考えてみるのもいいのかなと思います。

愛知岳連の平成は国体の準備の中で始まりました。当時の国体は登山道づくりからしなければなりません。準備作業、奥三河の開催町との調整、町民の方々の交流と忙しい日々でした。平成6年に第49回・若シャチ国体をまずは成功裏に行うことができました。平成11年には三重県と共催で第38回全日本登山体育大会を御在所山周辺の5つのコースに全国からおよそ300名の山愛好者を案内しました。この二つの事業は岳連内、近隣県などから多くの方に協力をいただき、たくさんの方々と関わりを持ちました。そこから生まれた交流は今でも私の宝の一つです。岳連会員の話の中から平成12年には60周年記念事業としてアンナブルナI峰登山隊も生まれました。その後も中高年登山指導者講習会、年間の各企

画など、数々の活動を行ってきました。一緒に活動すれば交流が生まれます。多くの会員が一緒にできる企画がほしいですね。次の時代(元号)では何ができるでしょう。会員のあなたが岳連の活動に関わりを持ち、岳連内の仲間の交流がさらに深まり、しいては「いいね!」と言ってもらえる岳連になりたいと思います。

今年も会員の皆さんが安全に有意義な登山活動を、そして競技では自分の納得のいくパフォーマンスができますことを祈念いたします。良い年になりますように！

安全登山のためのヒヤリハット討議

理事長 北村 憲彦

国立登山研修所の新事業「安全登山サテライトセミナー(東京・名古屋・大阪)」を通じて、安全登山のために何ができるかプランニング、雪と積雪、高校登山の在り方、ナビゲーション、ファーストエイド、運動生理、ロープの基礎技術、山の天気、危急時対応(搬送デモ付き)、法的責任、リスクマネージメント(グループワーク付き)、実に多くの観

点から講義を聴講した。
 このうち、大阪会場（12月1日・2日）で行った「登山のヒヤリハットから気づくりスクアセスメントとPDCA」は、機会を作って、愛知県山岳連盟でも理事や遭難対策委員の方たちと一緒にやりたいと思える内容でした。
 ヒヤリハットは誰でも山で感じたり、気が付いたりします、これが300件くらいあると、1件くらいは本当に事故になっていると言われています。一人一人が思いついたヒヤリハット事例を出し合った（収集）、そのリスクの程度を考えます。
 リスクは頻度と損害の程度の掛け算でリスクの程度が決まります。このリスクは条件が変化すれば、一気にコントロールを失って、致命的な事故に急に進み始めます。しかし、正常性バイアスが働いてしまつて、なかなか危機的状況が迫っていることを察知できないものです。感受性を磨くためには、リスクアセスメントだけでなく、KYT（危険予知トレーニング）が必要で
 これを題材にグループワークにした目的は「ヒヤリハット情報の共有化」です。参加者みんなが、いろいろな出し合ったヒヤリハットは事故につながるかもしれない。

は他人ごとではない、次の山行では、自分の仲間が陥るトラブルかもしれない。そう思うと、聞いておいて良かった。

第7回鈴鹿山系連絡協議会

安全登山の基礎知識養成急務！

副会長 **伊藤 智彦**

未然に防げる事故として予防につながると思います。今年もみなさん、安全登山を楽しみましょう。

平成30年9月29日（土）滋賀県東近江市奥永源寺で滋賀県山岳連盟の主催で行われた。近畿・東海の各県岳連（滋賀・大阪・兵庫・京都・奈良・三重・愛知）から18名が参加した。
 鈴鹿山系における活動と課題をテーマに各県の状況報告や課題の議論が行われた。鈴鹿山域を県内に持つ主催権滋賀県や三重県を中心に各県から現状の取り組み報告がされた。今会議では遭難対策については勿論のこと、登山者の駐車場の問題、登山届けの必要性について、自然保護・清掃登山・一般登山者への安全指導など多岐にわたって議論をした。近年インターネットやSNSなど情報の増加に伴い、安易に登山をする傾向が見られ、地図不携帯や計画書を作っていないなど、以前では考えられないほどの状況がある。スマホのアプリやGPSの活

用で便利に登山できる時代であるが、機器に頼りすぎて、安全登山の基礎知識の養成ができていないため危険であるなど時代を反映する多くの意見が出た。課題の解決に我々は何をすべきか、今後、対策を実行するにはいろいろと壁があり困難も予想されるが、なにして前向きに進めていかなければならないという意識をこの会議で深めた。以下会議で出た意見として特徴のあるものを記す。
 ①鈴鹿山系の駐車について 御在所ロープウェイ駅周辺が新たになった。駐車場が不足している、路上駐車が増えている。地元警察も重点的に指導している。このまま駐車違反が増加すれば、今後指導・規制が厳しくなる。ただ駐車場不足の現実もあり、地元行政にも駐車場の拡充について要請していくべき。
 ②遭難事故について

道迷いが多発、看板設置を進める必要がある。ただむやみに立てることができない。登山道の樹にはいろいろな目的のテープが混在する（植林事業等）登山ルートのテープの統一の必要性あり。
 ③登山届けの指導について メールで直前に打ち合わせ何時に何処集合で気楽に登山をする人が増加している。登山届け提出の指導が必要ではないか。現在地の確認はスマホの地図アプリがあるので、その活用も今後積極的に利用し登山者への指導が必要ではないか。スマホのナビを頼っている、登山者の基礎知識技術の向上にはならない。時代の流れではあるが大きな問題である。
 ④道整備・倒木処理について 台風後の倒木の処理に苦慮、行政は幹線道しかやらない。岳連は倒木処理はしない（多数県）地権者の問題があり勝手には処理できない。近年は道荒れ等の対応も高齢化がすすみ、なかなか倒木処理もできない。
 ⑤登山教育について 一般登山者への安全教育が必要。ネットやSNS中心の情報で動く登山者増加。今までの対応では把握できない。ネット発信を積極的にすすめる必要がある。

建設業許可を取りたい、日本国籍を取得したい（帰化）、遺言を公正証書で作成したい、戸籍謄本や除籍謄本を代行取得して欲しい、任意成年後見の相談をしたい、会計記帳を頼みたい等々

ご相談は行政書士の西山秀夫へ
 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目21番21号
 (地下鉄・久屋大通駅から2分) 丸の内東桜ビル1004号室
 TEL: 090-4857-9130
 URL: http://www.nygs-office.com/

名古屋駅前の山用品専門店
駅前アルルス
 〒450-0002
 名古屋市中村区名駅4-4-10
 名古屋クロスコートタワー 1F
 TEL 052-565-1417

高体連秋期登山講習会 11校124人が参加する!!

10月20日(土)、21日(日)に鈴鹿の朝明溪谷周辺で、名古屋市山岳連盟主催の秋期登山講習会を開催しました。今年11校から124人(申込みは137人)の高校生が参加しました。

昨年は、台風の影響で大雨が予想され、二日目の講習が実施できませんでした。今年二日間とも好天に恵まれ、充実した講習を行うことができました。一日目の午前中は各校ごとに、11月に行われる高体連新人大会(1・2年生対象)の踏査コースを確認しました。朝明溪谷から猫谷を羽鳥峰まで登り、林道を下るという周回コースです。午後

は「気象・天気図」(初級・中級・上級、「読図基礎」読図実施)「自然観察(植生)」の6講座を、前後半でそれぞれ2回実施し、参加生徒は2講座受講するという形で行いました。

各校ごとの炊事後、夜は朝明茶屋のご厚意で広場の真ん中に小さめのファイヤーを作っていただき、それを囲んで各校が何か出し物をやるという交流会を行いました。二日目は新人大会の縦走コースにあたる、松尾尾根から

釈迦ヶ岳、猫岳を経由し羽鳥峰から朝明に戻るというコースを一周しました。新人大会では、このコースは生徒だけのパーティ行動となるため、道迷いが起こらないよう確認することが目的です。当日は風は冷たいものの良く晴れたり、伊勢湾方面も琵琶湖方面も眺望良く、紅葉も始まりかけ、気持ちのいい登山でした。

ここ数年、各校の部員数も増えてうれしい限りですが、指導者の教員は高齢化しており、世代的には真ん中が少なくなっています。生徒には自然を楽しみ自立した登山者になってもらいたいと期待しています。成も急務となっています。

今回の講習会で、生徒たちが登山をはじめとするアウトドア活動を好きになってくれるとともに、教員同士の交流も深め、レベルアップの場を提供できたのではないかと思います。ご協力いただいた、朝明茶屋さん、三重交通、教員OBのみなさんにお礼申し上げます。(名古屋市山岳連盟 河野義人)

印象に残った私の登山 20

穂高から槍縦走

愛知学院大学 山岳部
3年 伊藤 源太郎

私の印象に残った登山は、2年生の夏季合宿で行った穂高連峰、槍ヶ岳の3泊4日の縦走登山です。

当初の計画では槍ヶ岳から穂高連峰を通り上高地へ降りる予定でしたが、天気予報をみて今回の山行の核心部である大キレットを通過する際に悪天候だと、通過するのが困難になると考え、一緒に山行に行つてくださった松本さんの判断で、ルートを計画とは逆にして今回の山行にいたしました。

お盆の真つ中に行つたため、出発点の上高地には多くの登山者で賑わっていました。涸沢から一気に前穂高まで登る急登で、早くもバテたことと、高山病による吐き気を感じてしまいかかり歩くスピードが落ちてしまいました。なんとか登りきったところで少し休憩し、ふと辺りの景色を見ると眼下には涸沢カールの絶景があり、しばらく見入ってしまいました。それまでテレビや雑誌で何度も見ており、いつかこの景色を自分の

目で見てみたいと思つていたため本当に感動してしまい、気がつくくと涙を流してしまいました。この景色を見られただけでも今行つて良かったと思えました。その日は穂高山荘で幕営し、翌朝目覚めるとまた、高山病の症状がありました。前穂高の症状がなかったが、なんとか気合を入れられて出発しました。核心部である北穂高岳から南岳の大キレットへ行くため天候が心配でルートを逆からにしたが、雨は降っていませんでした。

ヘルメットとハーネスを装着し、鎖場では慎重に架け替えを行いながら、感じたことのない高度感を味わいつつ、一瞬たりとも気の抜けない難所を何とか乗り越えました。その日は緊張がほぐれたからか南岳小屋に張ったテントの中で熟睡してしまいました。

翌日は2時半に起床して、南岳を越え槍ヶ岳からの絶景を見た後下山しました。この山行は自分にとってはかなり難度が高く、正直不安が大きかったです。松本さんの支えもありなんとか乗り越えることができました。見たかった景色もみられ、厳しいルートを歩き切れ自信につながりました。

安心して選べる三河地区
のPROショップ
JR刈谷駅前
穂高
〒448 刈谷市桜町1-13
TEL0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

登山用品豊富!



CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地 ☎0532-26-3737
<http://climbing-park.com>

MONTANA



住所: 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 <http://www.montania.jp>

安全登山サテライトセミナー

有意義な講義で参加者魅了!

平成30年度「安全登山サテライトセミナー(名古屋)」(主催・日本スポーツクライミング協会、国立登山研修所)が、11月3・4日名古屋工業大学に於いて開催された。

このセミナーは、高等学校において登山の指導的立場にある方や大学生、一般登山者トレイルランニング愛好家など対象に、安全で安心な登山を実施するために必要な知識や理論の習得を図る目的で行われ、2日間で延べ550人が参加した。

第一日目は、午後1時から始められ、最初に「プランニング」を北村憲彦・名古屋工業大学教授が、安全登山の仕組みとプランニングについて講義。「登山の運動生理学」を山本正嘉・鹿屋体育大学教授が登山中にトラブルを起こさないための身体の知識とトレーニング方法について講義され、つづいて「ロープの基礎技術」を笹倉孝昭・山岳ガイドが安全登山のための正しいロープワークの知識を講義して、6時20分に終了した。

第二日目は、午前9時に開始され、まず「山の天気」に

ついて猪熊隆之・気象予報士が、気象遭難を防ぐための天気図の見方と安全登山のために気象リスクを予想しよう」と講義。次に「積雪と雪崩」を飯田肇・日本雪水学会北信越支部副支部長が、「登山における積雪と雪崩の基礎知識」について講義。最後に「危急時対応」を長岡健一・国際山岳ガイドが、セルフレスキュー(山で遭難しないためには自分の身を守るためには)について講義していた。

6講師とも解り易く説得力のある語りで、時折ユーモアもあつて参加者を魅了し、午後3時30分閉講した。

セミナーに出席して

やまびこ山想会 第一日目

森崎 幸子

安全に登山するには実践だけでなく、知識も必要だと会長からの勧めで受講する機会を得られました。北村憲彦講師のプランニングに関する講義では、計画を立てる段階であらゆるリスクマネジメントをすべきであり「引き返

す勇氣ではなく、引き返す計画を実行すること」この言葉に、はっとさせられました。正しく計画するということは引き返すこともプランに入っているべきであるということなのです。

また、スポーツトレーニグ専門の山本正嘉講師から、登山前の静的ストレッチから筋肉にこれからの登るんだよと刺激を与える運動が効果的であり、そのための動画を紹介していただきました。そして、笹倉孝昭講師からは正しいロープワークとして適材適所の選択をすること、そしてきれいに結ぶことは正しく結ばれていることにもなることを教えていただきました。とても興味深い講義ばかりで、すぐに実践に結びつくことも多く時間がとても短く感じる5時間でした。



間でした。これからも山を楽しむために、今回学んだことをぜひ実行していきたいと思いました。

岡崎山岳会(第二日目)

磯村 雅仁

2日目の講義の感想です。講義IV「山の天気」天気予報は平地のものであり、山頂の天気は2〜3割外れる。そんな時に気象遭難がよく起きる。計画の段階で想定できるリスクは全て織り込み済みにしておく、山行近くなったから天気図をよく観て中止か行か判断。行くなら引き返すポイント(第一線)を想定しておく。第一線を越えたら行き切る気持をメンバー全員が共有できればその山は登れる。猪熊さんの講義を受けてこんな気持ちになった。

講義V「積雪と雪崩」では弱層形成から雪崩発生メカニズムがよく理解できた。

講義VI「危急時対応」山で遭難しないための長岡さんの講義で自分のガイドライン・ルールを作り続けようと思う。山に行く前に地形図やWEB写真を読んで登るルート上の地形的概念をつかんで頭に入れる。山に入ったら現在地を絶えず捕捉しながら登ろうと思う。

うなぎ錦三丁目 い ば しょう

いばしょう

〒460-0003 名古屋市中央区錦三丁目13番22号
TEL 052-951-1166 番

営業時間 午前 11:00~午後 2:30
午後 4:00~午後 8:00

定休日 日曜日・第二・第三月曜日

Renopoint

<http://www.renopoint.jp>

Original Wear & Goods

オリジナルウェア・CMウェア (広告掲載)
カジュアルユニフォーム&グッズ
デザイン・企画・制作
お気軽にお問合せ下さい。

特許出願 GLASS PERCH(グラスパーチ)

株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あざら1-5-7
TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail: ito@renopoint.jp

平成30年度 冬山入山状況

H30.12.18現在

▲槍・穂高岳方面

(No.)	(所属団体名)	(登山期間)	(登山ルート)	(リーダー)	(人数)
1	豊橋山岳会	12/29 ~ 1/3	~ 奥穂高 ~ 槍 ~	木村 崇	3名
2	〃	1/3 ~ 1/4	ロープウェイ ~ 西穂・独標 ~	鈴木 克己	5名
3	MMC岡崎山岳部	12/27 ~ 12/30	~ 徳本峠 ~ 霞沢岳 ~ 徳本峠 ~	西村 勇	4名

▲後立山方面

1	名古屋山岳会	12/29 ~ 1/1	爺ヶ岳東尾根 ~ 鹿島槍 ~ 赤岩尾根	内田 雅人	6名
---	--------	-------------	---------------------	-------	----

▲中央アルプス方面

1	春日井山岳会	1/3 ~ 1/5	~ 北沢尾根 ~ 南駒ヶ岳 ~	山本 広雄	3名
2	豊川山岳会	12/28 ~ 12/30	福柄橋 ~ うさぎ平 ~ 越百山(往復)	河合 芳尚	3名
3	トヨタ自動車山岳会	12/28 ~ 12/30	~ 池山尾根 ~ 池山小屋 ~ 空木岳 ~	和田 竜太	6名

▲南アルプス方面

1	豊橋山岳会	12/31 ~ 1/3	駒ヶ岳神社 ~ 黄連谷右 ~ 甲斐駒 ~	岩本 英基	2名
2	岡崎山岳会	12/30 ~ 12/31	~ 五合目 ~ 黄連谷 ~ 二俣 ~ 八合目 ~	高村 生	3名
3	豊川山岳会	1/3 ~ 1/5	南御室小屋 ~ 地蔵が岳(往復)	河合 芳尚	4名
4	チーム猫屋敷	12/29 ~ 1/5	悪沢 ~ 赤石岳	鈴木 脩平	2名
5	〃	12/29 ~ 1/6	塩見岳 ~ 白根三山	梶尾 綾千	2名
6	やまびこ山想会	1/5 ~ 1/7	駒ヶ岳神社 ~ 黒戸尾根 ~ 甲斐駒ヶ岳	宮森 平治	3名

▲八ヶ岳方面

1	名古屋山岳会	12/28 ~ 12/30	黒百合ヒュッテ ~ 天狗岳 ~ 高見石 ~ 白駒池 ~	丹羽 摩耶	2名
2	豊橋山岳会	12/29 ~ 12/30	旭岳 ~ 東稜	川瀬 陽幹	2名
3	蒲郡・中央アル・岡崎	12/29 ~ 1/1	硫黄岳・赤岳・阿弥陀岳	岩部 誠	3名
4	豊田山岳会	12/27 ~ 1/4	八ヶ岳 周辺	磯部 昌良	14名
5	デンソー山岳部	12/28 ~ 12/31	~ 権現岳 ~ 赤岳 ~	館谷 弥	4名
6	豊川山岳会	12/29 ~ 1/1	出合小屋ベース ~ 権現沢左保 ~ 権現岳	白井 良岳	2名

▲その他方面

1	名古屋山岳会	12/31	~ 磐梯山 ~	伊藤 優子	2名
2	G S A	12/30 ~ 1/1	笹ヶ峰 ~ 黒沢池ヒュッテ ~ 妙高 ~ 火打 ~	高木 昌宏	4名
3	岡崎山岳会	12/29 ~ 1/2	~ 長倉山 ~ 奥長倉避難小屋 ~ 御前峰 ~ 奥長倉避難小屋 ~	永藤 孝幸	6名
4	愛知山岳会	12/29 ~ 1/1	~ 空峠 ~ 恵那山 ~ 空峠 ~	近藤 正則	3名
5	岡崎山岳会	12/29	~ 丸山荘 ~ 笹ヶ峰 ~ 丸山荘 ~	山本 幸三	6名
※	やまびこ山想会	1/13 ~ 1/14	八ヶ岳(本沢温泉 ~ 根石岳 ~ 天狗岳)	浅野 清	20名

第45回自然観察会

「キノコの見分け方」

9月29日(土)瀬戸市の「あいち海上の森」に於いて、自然観察会「キノコの現地観察」を行い32人が参加。当日は、生憎の悪天のため研修室での講義形式となった。

講師は木村修司先生で、9時からキノコの文化をはじめ食べられるキノコ、毒のあるキノコなど、数多くの写真を見たり、特徴や注意点など教わった。キノコは見た目によく似ているものが多く、見分け方のむづかしさだったり、沢山収穫した中に1本だけ毒キノコが混ざっていたり、また地域によっては食用とされるものでも、他の地域では食用とされていないなどのむづかしさがある事を教わった。9時から11時45分まで、じっくりとお話を伺うことができ、中身の濃い研修ができた。今回は野外に出て、キノコが実際に生育している現場を見ながら観察会を実施したい。

冬山遭難対策会議

各山域にリーダーらが検討し、12月18日(火)平成30年度冬山遭難対策会議が、午後7時から県スポーツ会館で行われ、リーダーら20人が出席した。今冬は、当岳連では15団体で

25隊104人が冬山の各地に出かける。

はじめに、年末年始の天気概況について、大矢康裕気象予報士から冬山の気象パターンの解説があり「今年は暖冬予報が出ていましたが、油断は禁物、気温の変動が大きい冬になりそうです。リーダーの方は最新情報を確認し、あらゆるリスクを想定して安全登山をお願いします」と結びつづいて各山域別にリーダーが計画書を交換し合い、検討しながら有事の際の連携を確認し終了した。

「やまびこ山想会が」

創立30周年記念式典

去る10月28日(日)やまびこ山想会(中平等新一会長)の創立30周年記念式典が、名城大学レセプションホールで午後1時から行われ、80名が出席した。

式典は「岳人の歌」の合唱ではじまり、来賓で出席した安藤武典会長が祝辞を述べました。その後、功労のあった会員に感謝状の贈呈があり、祝賀パーティーでは、アトラクションの「獅子舞」もまた記念事業の報告などがされ、賑やかな歓談がつづき、3時30分終了した。

◎次回理事会は 3月19日(火)です

福井国体山岳競技に出場して

去年10月5日から7日に行われた、福井しあわせ元気国体山岳競技に県勢(少年女子)として出場し、ボルダリング競技2位、リード競技4位と大活躍された、倉菜々子さんと石井未来さんから感想文が寄せられましたので掲載します。

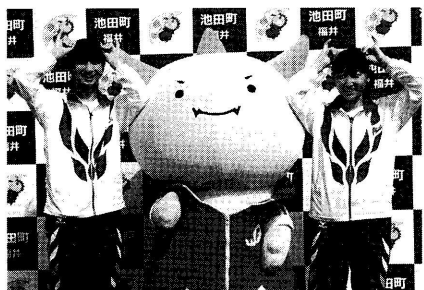
全力を出しきれた！ 倉菜々子

今年の国体は少年女子カテゴリー最後の国体でした。中学3年生から高校3年生が少年女子カテゴリーです。スポーツクライミングの大会は個人戦で行うのが通常ですが、国体だけは二人がペアとなって戦います。ペアの子とは仲良く、普段の練習場所も同じで、同い年なのですごい楽しんでやることができました。今回3回目の国体出場で、去年と同じペアで出場しました。ボルダリング1位、リード3位以内を目標にがんばりました。

1日目のリード競技予選では自分が苦手としている競技でしたが、力を出し切れていいスタートを切ることができました。

2日目のボルダリング競技では、登らなければいけないところが登れず課題が残ってしまいました。

3日目は両競技の決勝でした。リード競技では予選と同じ



写真は石井未来(左) 倉菜々子(右)さん

様に落ちていて力を出し切れませんでした。個人順位も6位と納得のいく結果になりました。ボルダリング競技では楽しむことに集中し、全部の課題を登ることができました。個人順位は1位を取ることができ自信につながりました。結果はボルダリング2位、リード4位と目標まであと一歩のところでしたが、どちらの競技も全力を出しきって終えることができたので良かったです。少年女子として、最後の国体は本当に楽しく思い出に残ります。

る大会となりました。来年からは成年女子になりますが、本国体出場を目指してこれからも頑張りたいと思います。応援ありがとうございます。

国体で貴重な経験

石井未来

今年少年女子最後の年ということで特別な思いで臨んでいました。1日目はリードの予選でした。結果は6位でした。初日で決勝に残れた安心と決勝が天候の影響で中止になったら挽回することができないという不安が残りました。

2日目はボルダリングの予選でした。結果は2位で決勝に残ることができました。私が普段だったら登れないような課題も監督の大山さんやベアの倉さんの声のおかげで登れたと思います。ゴールが止まった時は素直に嬉しい気持ちでした。

3日目はリード、ボルダリング両方の決勝でした。リードでは動きが少し硬くなってしまいました。何とか順位を上げることができ4位で終了しました。ボルダリングでは最後に逆転されてしまい2位で終了しました。優勝を目指していたのでとても残念でした。しかし、最後まで一生懸命に頑張る、全力で競技に挑めたことはとてもいい経験

になりました。たくさんの方に応援し支えてもらい頑張ることができました。これから感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思います。

3日間本当に楽しくて笑顔が絶えません。大雨の中、コンビニからホテルまで走って帰ったことや、毎朝早起きをしてラジオ体操をしたこともとても良い思い出です。少年女子最後の国体に、大山さんと倉さんと出場することができてよかったです。



編集後記

明けまして おめでとう
ございます

昨年9月6日の北海道胆振地方を震源とする震度7の地震で、翌日の新聞で山崩れの写真を見て、もし登山中に遭遇したらと思うと絶句。

また、11月の「遭難を考える」講演会で講師の生々しい体験談を聞き、少しは噴火に対する対応が理解できたような気持ちに……

やっぱり講習会や講演会で学習することの大切さは、安全登山の糧になると納得した一年でもあった。

今後皆さんの体験談や感想・ご意見など「岳連ニュース」にお寄せください。今年が良い年でありませうように。

(N)

月日	内容
2. 5	第3回登山勉強会(県スポーツ会館)
2.12	常任理事会(OMCビル)
2.19	第3回登山勉強会(豊橋)
3. 2	自然保護委員総会(県スポーツ会館)
3. 5	愛知山岳マラソン2019(猿投山)
3. 9~10	常任理事会(OMCビル)
3. 9~10	冬山技術研修・講習会(大日ヶ岳)
3.19	第5回理事会(県スポーツ会館)

◆4月20日(土)平成31年度愛知県山岳連盟定時総会
於・県スポーツ会館大会議室 PM 13:30~

観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアースervice

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 第3千禧ビル3階
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
ホームページ <http://www.alpine-tour.com>